

すざか

8

No.508



大人も
子どもも

祭りだ



祭りワッショイ!



(写真上)

7月19日(祝・月)に行われた笠鉾行列に須坂小学校の児童21名が参加しました。

縦割総合学習に「かぐら・かさほこ・おはやしにチャレンジ」という講座があります。常盤町神楽保存会の皆さんと一生懸命練習してきた成果の発表の場でもありました。

(写真右)

7月17日(土)に行われたカッタカタまつりに市民学園の皆さん27名が参加しました。

夏の暑さが吹き飛ぶほど楽しい時間を過ごしました。

あの時、大人が気づき、手を差し伸べていれば、子どもたちの状況(心)は変わったかもしれない。大人はいつも見て見ぬふりをしてはいないか。夢見がちで、繊細な感受性をもつ子どもたちは日々成長するが、人間的なかわりを避ける大人はなかなか変わっていない▼長崎県佐世保市で小学6年生の女儿が同級生を殺害。東京都新宿区の団地で中学2年生の少女が男児を突き落とす。新潟県三条市で小学6年生の男児が同級生を柳刃包丁で切りつける。うだるような暑さの続く中、背すじが凍るような事件が相次いでいる▼インターネットやテレビゲームが子どもの脳にどんな影響を及ぼしているのか。文部科学省は、家庭環境の違いや地域差、男女差を分析し、問題行動を起こす子どもの脳の特徴、その原因を突き止めるため、乳幼児一万人を5年かけて追跡調査するという▼ついにそこまでしなければいけない時代になってしまったのか。子どもたちがいとおしくなり、なんとも言えない気持ちにさせられる▼今月はギリシャのアテネで世界中の人々、特に子どもたちの夢をのせてオリンピックが開催される。子どもの夢を夢として終わらせないためにも、子どもがおかしいと言う前に、大人は子どもにしっかりと向き合っているのか、問い直す必要があるのではないかと思う。

がりがり山





子どもにはいろいろな体験が必要です

前半は松本大学の手塚英男先生から『地域のなかで子どもは育つー分館活動を通しての地域づくりー』と題して講演をしていただきました。

「今、子どもにとって大切なことは、『人と人との生のふれあい』です」と、長年社会教育の現場で培われた経験をもとに、公民館活動を通して子育て支援の現状、課題についてお話をいただきました。

須坂市分館長会主催の公民館研究集会が6月27日(日)、市公民館で開催されました。

公民館研究集会

地域と公民館活動を考える



各町から出る悩みは尽きません(分散会)

後半は分散会に分かれて、それぞれの町で抱える悩みや課題などを出し合いました。

また、須坂新聞社の^{けんもつ}監物武記者を講師に、分館報編集の研修も行いました。

参加者からは、「人集めにはどの町も苦労していることが分かった。大変だが多くの皆さんに参加してもらえよう工夫をしていきたい」「本音を聞けてよかった。皆さん忙しい中でがんばっているんだなあと感じた」「分館報を作るにあたって、不安だらけだったのでも参考になりました」など、さまざまな感想をいただきました。

これから各町分館でいろいろな事業を開催されると思います。皆さん、積極的に町の行事にご参加ください。



使い勝手の良いキッチンとは?

この講座は、住まいのインテリアに対する知識を深めてもらうと開催しました。

1・2回目は「使いやすいキッチン」というテーマで、キッチンスペシャリストの越充代先生から講演をいただきました。

キッチンのレイアウトや調理スペースがどのくらい必要なのか、数パターンの写真を例にあげ、「大切な調理スペースが狭くなってしまうよう、水切りカゴや食器洗乾燥機などを置く場所を工夫しましょう」と解説されました。

キッチン、照明、内装あれこれ

インテリアコーディネート入門講座

6月29日(火)から7月27日(火)の毎週火曜日全5回で、すざか女性未来館主催『インテリアコーディネート入門講座』を開催しました。



「光」と「背景の色」で明るさ感が変わります

3回目は、照明士の狩野幸伸先生から「照明について」というテーマで講演をいただきました。

照明の基礎知識から始まり、同じ『明るさ』でも、器具によって『明るさ感』が変化することなど、実際に数種類の照明を用いながら「生活シーンにあわせてあかりの組み合わせを変えることが重要です。効果的な『明るさ感』づくりをしてみてください」とアドバイスがありました。

参加された方は真剣に話しに聞き入り、電球と蛍光灯を比べた場合の経済性の違いなど、いろいろな質問をされました。

4・5回目は一級建築士の宮本修先生から「カーテンと内装」「かんたんな作図の書き方」について講演をいただきました。

講座を終えた感想をお聞きすると、「早速インテリアの色やデザインをバランスよく変えてみたい」「自分の使いやすい配置に模様替えしようと思います」と話してくださいました。

「ご自宅がさらに居心地の良い空間になると思いますね。」

平和の大切さを

考えよう

市AETに聞きました

今年の夏は日本の敗戦から59年目になります。今月は、市AETのニックさんとドーンさんに戦争や平和についてお尋ねしました。

《Q1》お二人の国では戦争の悲劇を忘れることの無いよう、特別なことを行っていますか。

「ニック」11月11日がREMEMBER ANZACデーという記念日になっています。ですが、最近は何心を持っている人が少ないです。



ニコラス・ダットンさん
(イギリス出身)

個人的にはフォークランド戦争があった1982年に、当時のサッチャー首相あてに「戦争をやめてください」と手紙を書いたことがあります。『ご意見ありがどうございました』といった内容の返事が返ってきました。

「ドーン」4月25日はANZACデー (Australia New Zealand Army Copes day) として記念日

で、祝日になっています。本来は第2次世界大戦の兵士の功労を称える日でした。今では平和を祈る日になっていて、皆で日の出を見たり、記念碑に花を飾りつけたりしながらお祈りをしています。



ドーン・オコーナーさん
(ニュージーランド出身)

《Q2》日本の平和に対する考え方についてどう思いますか。

「ニック」日本は「戦争反対」という世論が強いですね。イギリスにもそう言う人はいますが、自分に直接関係ないので、「どちらでもいい」という考えの人も多いようです。

「ドーン」日本の人は、よく『話』はしますね。ただ、『行動』はしないと思います。国としての考えをしっかりとって、行動に移してほしいと思います。

世界に目を向けると、紛争や内戦が続ける国々があり、日本も他人事ではなくなっています。『私たちは世界からどう見られているのか』『学習』と『実践』がますます大切になっています。

※インタビューは7月中旬に行いました。ニックさんは、3年間の任期を終えられ、イギリスに帰国されました。

人と

Face to Face 向き合う



『臥竜の里に虹をかける会』実行委員長の新井由美さんをご紹介します。同会では7月8日(休)にNPO法人現代座の公演「虹の立つ海」未来からのうた「こえ」を終えられました。



新井由美さん
(須坂商業高校3年)

なぜ実行委員長という大役を引き受けたのかと言うと。今の高校生や若者の悪いイメージを拭きたいと思ったからです。高校生だって『やればできる』と証明したかったんです。実行委員会の準備会に集まった大人の皆さんがお忙しい方でしたので、『チャンス』だと思って引き受けました。

最初は気楽に考えていたんですけど、公演2週間前になってもチケットの売れ行きが伸びなくて焦りていっぱいいっぱいでした。友だちや中学校の恩師など知り合い

みんなに声をかけて、少しでも多くの人に来てもらおうと頑張りました。

公演の1週間前には、『今まで頑張ってきたんだからたぶん大丈夫』と焦りは吹っ切れました。当日は友だちもたくさん来てくれて受付もとてもリラックスしながらできました。舞台あいさつは緊張しまくりましたけどね。

ちょうど学校の文化祭と日程が重なり、文化祭の実行委員もしていたので公演が終わっても気が張ってましたね。ホッと一息つけたのは土曜日になってからでした。

改めて考えると、大勢の大人と1つの仕事をしたのは、良い経験でした。本当に『やってよかったなあ』と思います。本番終了後の打ち上げでは、『このメンバーでまた何か違うことができたらいいいね』と皆口々に言っていました。

今回の経験をいかし、また機会があったらいろんなことにチャレンジしたいと思っています。



笑顔で受付 (真ん中が新井さん)

夏休み

こども学習室

開放中!!

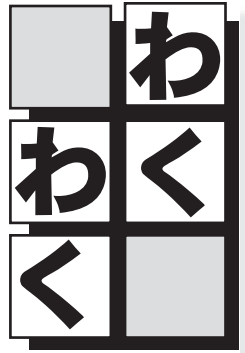
涼しい部屋の中で夏休みの宿題や読書、自由研究などを、友だちと一緒にしませんか。

- 期 間 8月20日(金)まで
(但し、土・日は使用できません)
- 時 間 午前9時～午後5時まで
- と ころ 須坂市公民館 西館教室
- 対 象 市内小中学生



Waku Waku

公民館



Kominkan

後期が始まります！

どなたでも簡単に学べる中学1年生レベルの英会話のレッスンです。

- と き 9月16日(木)より(全10回)
午後7時30分～9時
- と ころ 須坂市公民館 教室(2階)
- 講 師 西原和幸先生(ガイドライセンス所有)
ドーン・オコーナー先生(市AET)
レノ・マーロン先生(市AET)
- 受講料 2,000円(資料代等)
- 対 象 須坂市内に在住または勤務されている成人の方
- 定 員 30名(定員になり次第締め切り)
- 申込み 8月9日(月) 午前9時から
- 問合せ 市公民館 ☎245-1598

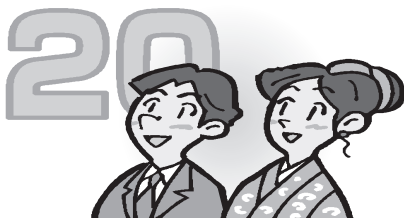
初心者英会話教室

平成17年成人式にあなたのアイディアを加えて、企画・運営をしませんか。

あなたの一言が成人式を作ります。思い出深い1日を自分たちの手で作り上げましょう!!

- 募集人員 市内在住の新成人
15名程度
(昭和59年4月2日～
60年4月1日生まれ)
- 申込期限 8月20日(金)まで
- 申込み 市公民館
問 合 せ ☎245-1598

成人式スタッフ募集



親父セミナー開催

小中学生の子どもをお持ちの父親を対象に、講演や親子でできる体験教室等を開催します。

「子を持つ親」同士、悩みごとや心配ごとなど、いろいろ語り合ってみませんか。

- 対 象 小中学生の父親
- 定 員 20名
- 受講料 無 料(材料費等は実費負担)
- 申込み 市公民館 ☎245-1598
問 合 せ

回	日 時	内 容
1	9月17日(金) 午後7時～9時	開講式 講演「大人が変われば子どもが変わる」
2	9月24日(金) 午後7時～9時	語り合い 《我が父親への思い、我が子への思い》
3	10月2日(土) 午前9時30分～12時	体力測定 《親子で競ってみよう》
4	10月15日(金) 午後7時～9時	講演 「よりよい親子関係」
5	10月30日(土) 午前9時30分～12時	親子で作ろう!!
6	11月6日(土) 午後1時30分～3時30分	講演 「親父の役割」
7	11月19日(金) 午後7時～	閉講式 交流会

井上公民館からのお知らせ

夏の講演会

『良寛さまに聴く』

【講 師】宮本良明先生

元小布施中学校長

前小布施町公民館長

【と き】8月30日(月) 午後1時30分～3時

【と ころ】井上地域公民館 2階ホール

【参加料】無 料

※多くの皆様のご来場をお待ちしています。

お問合せ・お申込み すざか女性未来館 TEL 245-1598



今秋開講予定の講座です

赤十字乳幼児救急看護講習会

- ◎病気などの急変
- ◎やけど
- ◎事故（誤飲、けが等）が生じた時

子どもに何か起きたときの大切なポイントの1つは
落ち着いた対処です。

人形を使って実技を学びますので、お父さん、お母さん、お孫さんをみているおじいちゃん、おばあちゃんもご参加ください。

- 【と き】 9月10日(金)
午前10時～12時
- 【ところ】 須坂市公民館 3階ホール
- 【講師】 日本赤十字社 幼児安全法指導員
横川 孝子 先生
- 【定 員】 50名（申込み先着順）
- 【受講料】 無料
- 【持ち物】 大きめのハンカチ 1枚
- 【受付け】 8月6日(金)～8月31日(火)
午前8時30分～午後5時30分
- 【問合せ・申込み】 育児サポートボランティア ひまわりの会
TEL・FAX 242-3200



託児あります

すざか女性未来館共催



☆アロマテラピー講座

最近、ストレス溜まっていますか。
そんな方にオススメです。リラックスして心身ともに癒しましょう。

（9月開講予定）

☆手作りパン講座

簡単に作れて美味しい手作りパンに挑戦してみませんか。



（10～12月毎月1回開講予定）

☆トールペイント講座

トールペイントとは、アクリル絵の具を使って、木・ブリキ・陶器・布などに絵を書くことを言います。

皆さんも自分の周りの小物や家具、インテリアに自由に描いて楽しみませんか。

（10月開講予定）

各講座とも、詳細は随時掲載していきます。

バラの会

きれいな押し花を使って、かわいい小物や押花絵など一緒に楽しみませんか。

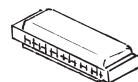
- 【と き】 毎月第4水曜日
午後7時～9時
- 【ところ】 すざか女性未来館
- 【講師】 伊藤俊子先生
- 【問合せ】 勝山 ☎248-8118

会 員 集 募

ハーモニカを一緒に楽しみましょう！

ハーモニーコスモス

初心者、経験者問わず、
どなたでも大歓迎です。
音楽を通して楽しい時間を
過ごしましょう。



- 【と き】 毎月第1・第3水曜日
午前10時～11時
- 【ところ】 須坂市公民館
- 【問合せ】 勝山 ☎248-2360

社会教育団体の掲示板
れんらくぽ
原稿切は10日まで

“すざか町並み探検”

すざか町並み 楽習塾

涼しい秋は、学びの季節！

蔵のまち須坂の良さを楽しみながら学び、味噌料理を食べ、地域自慢お叫び隊の一員になりませんか！



日程

第1回

10月2日(土) 13:15~16:00

- 開講式
- 町並み探検 その1「新町・常盤町界限」
～ 須坂藩の遺構と材木商人の町を訪ね歩く ～



昨年の“町並み探検隊”の塾生

第2回

10月9日(土) 9:30~12:00

- 集中講義
- ～ 古代の須坂に遡り古墳の秘密を探る ～

第3回

10月23日(土) 9:30~15:00

- 町並み探検 その2「横町通り界限と味噌料理」
～ 製糸業最盛期の遺構巡りと味噌料理昼食会 ～

友人・知人に「すざか」を自慢したい…。でも、よく知らない。
そんな方ぜひご参加ください。



皆さん無事修了されました
(昨年の閉講式)

第4回

10月30日(土) 13:30~16:00

- 集中講義「蔵はどのように作られているか」
- 話し方教室 ～ ガイドの仕方を学ぶ ～

第5回

11月6日(土) 13:30~16:00

- 町並み探検 その3「本上町・門前町界限」
～ 寺町と花町を巡る ～

第6回

11月20日(土) 9:30~12:00

- 集中講義「須坂藩とその時代」
～ 館跡を中心に学ぶ ～
- まとめと参加者の感想発表
- 閉講式（修了証授与他）

※ 第1回、第3回、第5回は現地学習を予定していますので、散策できる服装でご参加ください。



新しい風、生涯学習



生涯学習のマスコット
『マナビィ』

開催場所 須坂市公民館西館及び中心市街地

定員 20人程度

対象 須坂の町並みや味噌料理などに関心がある方

(須坂市民の皆さんを優先しますが、市外の方の申込みも受付します)

講師 信州須坂町並みの会会員・他

受講料 650円(受講料・保険料)

申込み開始 8月9日(月) 午前9時から

申込み・問い合わせ先

須坂市生涯学習推進センター

TEL 245-1598 FAX 246-3906

編集・発行／
須坂市教育委員会
生涯学習推進センター

No.54

講座名

《腹話術で
楽しみませんか》

人形のサブちゃん先生との会話がとてもユニークで、子どもから親まで笑顔がいっぱいになり、歌・指体操・手品・お話やらで、私たちを元気にしてくれました。

16年5月16日受講
市母子寡婦福祉会 睦会

講座名

《婦人のよそおい》

いつもの身近な仲間がモデルですからリフォーム製品に直接触れることが出来たり、作り方を見られたり、和気あいあいとお話ができ、楽しい時間を過ごすことができました。

16年4月10日受講
相森町女性部

受講生の声

昨年開設された講座から

出前講座の講師を
募 集
します！



個人・団体の皆さんが得意とされる各分野の「生涯学習まちづくり出前講座」の新たな講師を募集しています。どんなこともメニューとして採用したいと思っていますので、お気軽にご相談ください。

生涯学習推進員の サークル訪問⑬

須坂版画集団

の巻



発足のきっかけは

大正末期から昭和初期にかけ多数の版画家が集い活気に満ちていた版画先進地須坂の復興を願って、平成8年に須坂版画美術館の版画教室修了生を中心に発足しました。

会の設立に尽力された初代会長の森山明治さんは他界されましたが、会員がその遺志を継いで『版画のまち須坂』に向け一丸となっています。

会員・活動は

発足当時の会員は80人でしたが現在は46人で活動しています。会員の中には版画教室などで指導されている方や、県の作品展に出品されている方もいます。

版画美術館のアトリエでグループ活動をしている『金曜会』や、個人で活動している方が集い、年に2回作品展を行っています。

作品には、年賀状版画や版画カレンダーなどもあります。

6月の作品展は公民館3階ホールで行われました。

2月にも同所ふれあいギャラリーで作品展を行います。大勢の方のご来場をお待ちしています！



会員の声

版画は白と黒のつり合いの絵画です。刷りにより何枚も作れ、いろいろな表現の出来る楽しいものです。須坂の版画の灯をいつまでも燃やし続けていきたいと思っています。

初心者には会員が丁寧に指導します！誰でも簡単に作品が作れる版画に挑戦してみませんか。



会員募集！！

問い合わせ先 須坂版画集団事務局
北村 嘉朗 ☎245-0826

版画って・・・

版画にも種類は色々！！ 木版画 木口木版
メゾチント リトグラフ エッチング ドライ
ポイント シルクスクリーン・・・など数多くの版種があるんですよ！ ご存知ですか？

インタビューを終えて

6月の作品展に訪問して、一口に版画といっても版種により技法も作品の雰囲気もそれぞれ違いがあり、それぞれに魅力的な作品が作られており、とても感動しました。また、会員の皆さんの版画への情熱も強く感じました。

手作りの年賀ハガキには温かみがあり、丹精込めたハガキをいただけたら本当にうれしいですね！

(生涯学習推進員会 広報部会 飯泉・湯本 記)

須坂市立博物館
博物館だより
 開館時間 午前9時～午後5時 ☎ & FAX 245-0407
 休館日 2・9・16・23・30日

須坂市制50周年記念企画展
須坂藩のとのさま
 7月21日(水)～9月5日(日)
 好評開催中

★展示解説

「展示資料を通して須坂藩の歴史を学ぶ」

日時 8月7日(土)、28日(土) 午後1時～3時

場所 須坂市立博物館 定員 30名

問合せ 市立博物館 ☎ 245-0407



3代藩主直輝公肖像画(寿泉院蔵)

主な展示品

◇須坂藩の成立

- ・初代直重肖像画
(千葉県佐原市 宗勝寺蔵)
- ・須坂藩館絵図(写)
(須坂市立博物館蔵)
- ・3代直輝公肖像画
(寿泉院蔵)

などを通して須坂藩成立期の姿を見ます。



9代藩主直皓筆『農家の四季』屏風より(部分)「代掻き」図(個人蔵)

◇歴代藩主の系譜と業績

・堀家系図、藩主直筆の書画や書状「時鐘」銘拓本や藩主筆『農家の四季』屏風(個人蔵)などを通して、藩主の業績や往時の農村や町の人々の暮らし、藩主の思いなどを考えます。

◇藩主の教養と学問

◇藩主をとりまく人々

(須坂藩の家老と著名な藩士)

・藩主肖像、直筆の書状、書画や関係文書などを通して藩主の教養や藩主を支えた人々との交流の姿を見ます。



須坂藩下屋敷

講演会 「藩主の教養と学問」

日時 8月21日(土) 午前10時～11時30分

場所 須坂市立博物館

講師 廣瀬紀子先生 定員 20名

須坂藩のとのさまが勢揃い
 須坂藩通史を学ぶ絶好の機会です！

予告

ひまわり
 100周年記念

9月4日(土)「ネイチャーゲームと植物観察」 問合せ ☎ 245-0407

図書館だより

開館時間 平日 午前9時～午後6時 ☎ 245-0784
 土日 午前9時～午後5時 FAX 245-4313
 休館日 2・9・16・23・30～9月4日

行事の案内

おはなしの会	毎週土曜日	午前11時～ ＜7日はお休みです＞
一茶の会	7日(土)	午前9時30分～
あかりの会	11日(水)	午前10時～
創作童話の会	21日(土)	午後2時～
平家物語の勉強会	＜今月はお休みです＞	

むずかしくない！～読書会～



日時 8月26日(木) 午後7時～8時30分
 場所 市立須坂図書館 会議室
 講師 高甫小学校長 鈴木 紘一 先生
 内容 『千年の釘にいとむ』内藤 誠吾 著
 ＜小学校6年の教科書に掲載＞
 ☆お気軽にご参加ください！

蔵書整理による休館のお知らせ

8月30日(月)～9月4日(土)

本の総点検を行います。休館中はご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

◇本の返却は玄関横の返却ポストへいつでもどうぞ◇

おはなし発表会

日時 8月6日(金) 午後1時45分～

場所 市立須坂図書館 会議室

対象 年長～小学校4年生位まで

内容 絵本の読みがたり

♪「絵本の読みがたり講座」で学んだメンバー
 が楽しいおはなしをたくさんします♪



どちらも楽しいよ♪
 夏休みは図書館へGO！



夏休みこどものつどい

日時 8月7日(土) 午前10時30分～

場所 市立須坂図書館 会議室

対象 幼児～小学校3年生位まで

内容 七夕かざりづくり・パネルシアター など
 持ち物 はさみ